

---

# 従事長セインの決意

ソムニウム

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

従事長セインの決意

### 【Nコード】

N8014P

### 【作者名】

ソムニウム

### 【あらすじ】

短編、勇者アキのスピノフ。従事長セインの視点より。奔放な勇者アキの婚約者にして、王宮の優秀な従事長セイン。生真面目な彼にも破りたくなる規則はあった……。

セインはキングサイズのベッドに、一人横たわっていた。

さきほどから、なかなか寝付けずに寝返りを何度も打つ。

特注であつらえたわけではない、そのベッド。

上流貴族の屋敷の寝具サイズはこの位が一般的だ。

今までと変わらない使用感なのに、一人寝がやけに寂しく思える。

それは二人寝の心地良さを知ったから。

しとしと降る雨が続く夜。

冷えるのは気温だけではなく、心と体もなのだと自覚したその日は。

アキの苦手な魔雨<sup>まう</sup>だった。

普段は二つの魔月―双子月が追いかけ合いながら満ち欠けを繰り返し、空にぽっかり顔を出す。

それが満ちて重なった夜は魔力も満ち、月の光でその空を七色に照らす。

これに雨が降れば、魔力の分子が地上に魔力のしずくとして降り注ぐ。

これを世間では魔雨と呼んでいた。

奇跡の雨、恵みの雨とされる魔雨が降るのは稀なこと。

しかし、アキが異世界より召喚されてからは、過去に例がないほど近い頻度で発生していた。

大地に恵みを。人には魔力を。万物に安らぎを。

その奇跡から別名”女神のしずく”とも呼ばれていた。

”女神のしずく”を厭う者はいない。

魔雨が降ると人々は歓喜した。しかし、アキだけは泣きそうに微笑むのだ。

まだ王宮暮らしの頃、与えられた一室の庭先でセインが垣間見た光景があった。

”女神のしずく”を受け、アキが悲痛の面持ちで両の手を大地に向かい広げ、天を仰ぎ見ながら、七色の光をまとうていた。

華奢な勇者の体に降り注ぎ、輝きを増す姿は、言葉を失うほど幻想的で、我を忘れて見とれていた。

ただただ美しく、そして、何故か苦しいほどに切なく胸が締め付けられた。

その理由を知るのは、ずっと後のことになるのだが。

愛する婚約者は今頃きつと己を守るように身を丸くして、ベッドに潜り込んでいるに違いない。

セインはそう思うと、いてもたってもいらねず、上体を勢いよく起こした。

もう5日も一人寝を強要されているのだ。

さらに今夜は魔雨。

雨夜は眠れていないらしい。

王宮暮らしの部屋付き侍女からの情報も仕入れている。

セインは王宮に仕える優秀な従事長なのだ。

――雨夜は二人寝禁止令など、ぶち壊してやる。

むき出しの半身にひらりとシャツを羽織り、室内履きを無造作に履いて、アキの仮寝室へと向かう。

生真面目なセインでも、破りなくなる二人の規則ぐらいはある。

それがアキが一方的に突きつけた強がりの規則だとすれば尚更。

変に物分かりのいい夫になるつもりは、もう止めだ。

二人でいるのに、一人ずつ冷えている必要はない。ただ黙って温めあえばいいのだ。

彼女はきつと泣いている。涙を流さない女だが、心が震えているのは、釘付けにされた景色で伝わっている。

バンと勢いよく隣続きの扉を開けて行く先に、激情を覚えるのは魔雨にのぼせたせいだろうか。

冷静さを欠いた夜に温め合うぬくもりを手に入れる為、愛しの君に彼らしくないと罵られようが、満足気に笑っている自分がいるのは確信できた。

光り輝く雨夜のこと。

二人にとり、真実の”女神のしずく”になり得るのは、まだまだ先のことだろう。

悲痛を歡喜に塗り替えてやると決意したセインのその日が、二人にとり本当の始まり。

まずは温め合うところから。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8014p/>

---

従事長セインの決意

2011年1月3日19時24分発行